



生活協同組合パルシステム茨城 栃木 被爆・戦後80年企画

被爆ピアノ演奏会と おかあさんの被爆ピアノ上映会



申込二次元コード



■お預かりしました個人情報は本企画以外には使用いたしません

2025
10.13 [祝日] —
12:00 場 開 12:30 会 —

クラフトシビックホール土浦大ホール
土浦市東真鍋町2番地6号

参加費・高校生以下 無料

・大人 500円 全席自由席

参加費は会場で徴収致します。お釣りのないようにご準備下さい。
半額を平和活動に寄付します。
組合員以外の方も参加できます。開催の案内は送付致しません。
当日会場にお越し下さい。

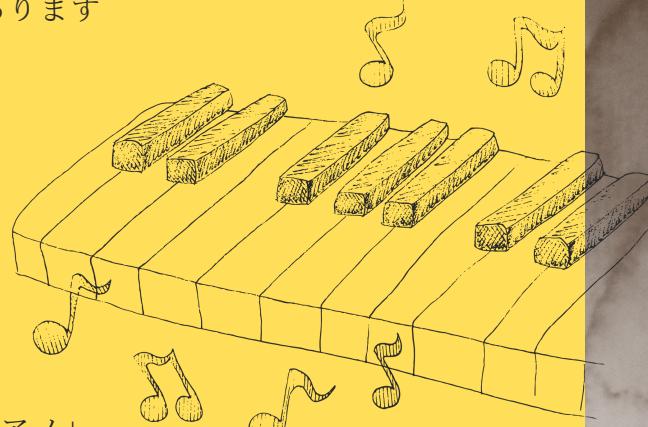


主催 生活協同組合パルシステム茨城 栃木
お問い合わせ先 TEL 029-227-2225
(月~金 9:00~17:00)

被爆したピアノが奏でる平和への祈りその音色とともに映画もあわせて上映します
映画のモデルになった被爆ピアノと歩む矢川氏のご挨拶もあります
ここでしか聞けない貴重な音色とお話をぜひご一緒に

〈当日のスケジュール予定〉

- 12:00 受付開始
12:30 開会
12:35 第1部 被爆ピアノ演奏（合唱）
土浦市立土浦第二小学校合唱団
13:00 休憩
13:15 第2部 映画上映「おかあさんの被爆ピアノ」
15:10 休憩
15:20 第3部 駒野将崇氏の被爆ピアノ演奏と矢川光則氏のご挨拶
15:40 閉会
※受付ホールでは原爆パネルの展示があります



〈映画の紹介 おかあさんの被爆ピアノ〉

原爆でキズを受けながらも、今でも大切に使われ続けているピアノがあります。

この映画は若い世代は原爆体験をどのように知り、受け止めていくかというテーマをもとに、描かれています。

広島の調律師・矢川光則さんが実際に使う被爆ピアノを使用して、リアルな音色も再現しています。原爆を生き延びたピアノの音色は命の重さと平和の大切さを静かに語りかけて、私たちの心も引き込みます。

戦争の記憶に触れる「扉」にもなりうる素晴らしい映画です。

- ・監督・脚本：五藤利弘
- ・主演：佐野史郎、武藤十夢（AKB48）W主演
- ・上映時間：113分
- ・第38回日本映画復興賞奨励賞受賞

※被爆ピアノとは原爆投下の爆心地より約3km以内で爆風、熱線、放射能等の被害を受けたピアノのことをいいます。

〈矢川光則氏の紹介〉

ピアノ調律師として約50年。広島でピアノ修理活動をする中で1998年被爆者から1台の被爆ピアノを託された事をきっかけに、自分のできる平和運動として2001年から被爆ピアノ全国巡回コンサートを開始しました。

被爆したピアノの音色を五感に聴覚に感じてもらうことで、特にこどもたちへの平和学習では大きな役目を果たし、沢山の人たちに平和の種蒔きをしています。

協賛 茨城県生活協同組合連合会
後援 土浦市 土浦市教育委員会 日本原水爆被害者団体協議会
茨城県農業協同組合中央会 協同組合ネットいばらき 茨城県ユニセフ協会
協力 (株)矢川ピアノ工房 (有)茨城県映画センター クラフトシビックホール土浦